

ママをやめてもいいですか!?

子育てに奮闘するすべてのママへ

大丈夫あなたはひとりじゃない

笑って泣ける共感度2000%の子育てエンターテインメント映画

STORY

大切に愛おしい。だからこそ、ときどき苦しい。

産後うつを乗り越えて、新たな命の誕生を迎えるママ

母の産後うつによる自死と、その傷に向き合うママ

我が子を抱きしめることができないママ…

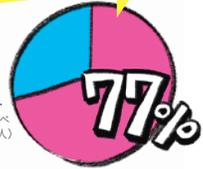
子育てに奮闘する家族は、

それぞれどんな答えを見つけ、歩んでゆくのでしょうか。



思わず手を打って笑って
声を出して泣いて
うんうんと共感しちゃう!

一度でも「ママやめたい」と思ったことのあるママ



※インディゴ・フィルムズ調べ (回答数391人)



「ママやめ」が生まれた子育てあるある!

「マーフィーの法則」ならぬ『ママーフィーの法則』

- ☑ 一生懸命作ったご飯は某社のふりかけに惨敗する
- ☑ パパがやる気になつた時に限って、いつも以上にママを求める
- ☑ やっと寝てくれた赤ちゃんをベッドに置いた時、抱っこ時間比例して素早く目を覚ます

あなたのママーフィーの法則 募集中



ママは24時間大忙し! それでも必死に家事や育児に奮闘しているママからは、大切な命を守るプレッシャーや、休まない中で、ひとり苦悩する姿なんて想像できないかもしれません。「子どもは可愛いんです。大事なんです。愛おしいんです。…でも離れたいんです」本作は、人知れず子育てに悩み、つまずき、それでも子供を愛し、前を向くママとその家族の歩みを、涙と笑いを交えながら綴った物語です。「ママの子育て」は、映画にするほどでもない「ありきたりな日常」に見えるもの。しかし、そこにはかけがえのない数々の感動と奇跡、そして確かな共感に満ち溢れていました。そう、この映画は「ある家庭の物語」ではなく、育児に奮闘する「あなた」に贈る物語なのです。

本当に「やめたい」と思っているママはいません。ほんのちょっとでいいから、休みただけ。自分の時間が欲しいだけ。「ありがとう」の言葉が聞きたいだけ。それは断じて、ワガママなんかじゃありません! 時々「ママやめ」をして心の充電をすることで、さらにさらに、子育てが輝かしいものになり、笑顔の子どもたちが増えるのです。ママという役割をやめることはできません。だからこそ、最高にハッピーな子育てをするためにママや周りの人は、どうすればいいのか? 一緒に考えていきましょう!

監督 豪田トモ

映画を観たとき、一人の父親としても感動しました。本当にお母さんたちは頑張っている! 完璧なお母さんになる必要はありません。少しでも楽しい子育てができますように。

——大泉洋



◀◀ 大泉洋さんのナレーションをチョイ見せ! 予告編もこちらから

2022年8月27日(土) 14時~うきは市白壁ホール 公式HP



ママやめ 検索 @mamayame



JR新宿駅東南口GAP並び NOWAビルB1F 新宿 シネマカリネ 03(3352)5645 http://qualite.musashino-k.jp/ 全席指定/入替制